

府立箕面支援学校 「学校協議会」報告 (第1回)

日時・場所		平成 25 年 7 月 18 日 (木) 本校 校長室	
出席者	協議会委員	所属・職名等	学校（職名・校務分掌等）
	藤江 康彦	東京大学大学院・准教授	校 長
	山田 紅美	大阪府池田子ども家庭センター・課長補佐	教 頭 2 名
	阿久根 賢一	社会福祉法人福祥福祉会・理事	事務長
	辻 優子	吹田市立わかたけ園・園長	首 席・総務部長
	本校保護者	本校 PTA 副会長	首 席 2 名
			首 席・高等部主事
			小学部主事
			中学部主事
			記録者（総務部）
主な内容		各学部の概要について 本年度の学校経営計画について	
説明・質問・ 協議内容等	① 学校長挨拶 ② 自己紹介 ③ 学校協議会について ④ 本年度会長選出 ⑤ 学部概要 ・小学部の概要 ・中学部の概要 ・高等部の概要 ⑥ 学校経営計画について ⑦ 学校教育自己診断について ⑧ 事務局からの諸連絡 ・保護者からの意見について ・教科書閲覧 ⑨ 各委員からの意見・提言 〈藤江委員〉 ・小学部のグループ編成について、年度当初に決定すると 1 年間固定なのか、その都度児童の状況に応じて変えるのか。 → 新 1 年生については様子を見ながら所属を検討する。他の児童については年度末に見直しをし、新年度に編成しなおす。 ・中学部の 4 つのグループ編成は、学部全体での編成か、学年単位での編成か。 → 全学年をたてわりで 4 グループに集団編成している。 ・高等部で事例は少ないと思うが過去に大学進学者がいた。上の学校への進学を希望されるケースへの対応は。		

→ Cグループの生徒が対象になると思うが、特に大学進学に向けての学習ではなく、社会に出るために必要な一般的な指導を行っている。以前は個別に受験対応した例もあった。

- ・学校 HP について、個人情報の問題はあると思うが、写真を多く活用すれば文章はあまり必要ないのではないか。例えば子どもの作品や活動中の後ろ姿の写真などを、トップページに使えば、よく伝わると思う。 → 個人情報については各保護者に確認を取っている。了解を得られればもっと活用したい。
- ・学校組織運営には教員全員が関わっているのか。学校経営計画推進 PT は選抜者または希望者で編成しているのか。もしそうであるなら、表は別々に分けた方が分かりやすいのではないか。PT に所属する教員は学校組織運営では仕事を軽減されるべきであろう。また、キャリアのある教員にしかできない仕事と若い教員にもできる仕事の分類も必要であろう。

〈山田委員〉

- ・中学部に多様な障がいや発達段階の子ども達が在籍しているとのことであるが、どのように支援を工夫しているのか。 → 視覚支援、医療的ケアなど一人ひとり違う対応をしている。また、個別の教育支援計画、個別の指導計画を作成し、保護者にも参画してもらっている。これらがベースとなり指導を行っているが、これらを実現するためには教員の専門性の向上が不可欠である。
- ・学校 HP は親近感がわく内容の方がよい。

〈辻委員〉

- ・小学部は課題別学習をどのように取り組んでいるのか。本園でも知的認知の比較的高い子どもの保護者が箕面支援学校への進学を迷われるケースがある。 → 小学部にも次年度から教科書を使用する児童がいるが、学習時間確保のため朝の時間帯に学級で取り組んだり、グループ学習で課題別学習を取り入れたりしている。
- ・中学部の外部進学の子どもの個別の指導計画などは、きちんと引き継がれているのか。また、内部進学と外部進学で培われてきたことに違いは見られるか。 → 大きな違いはない。高等部進学者の印象だが、指導体制の形態の違いはあると思う。特に知的障がいの子どもは一般校で密な人間関係で指導されているケースが多いように思う。支援学校では集団としての指導がメインとなる。
- ・最近の保護者はインターネットを駆使して情報を集めるので、学校 HP の情報に実際使用している学習教材の紹介などがあるとよい。

〈阿久根委員〉

- ・高等部で普通課程と生活課程とを分けている意味は。入学者の定員は決めているのか。高等部卒業後、在宅となる生徒はいるのか。 → 通学区域が課程によって違うため、入学段階のそれぞれの課程の人数を概要に載せている。

指導要録の形式も違う部分がある。卒業後の進路については、進路部を中心に高等部 3 年間かけて見学・実習を行っている。必ずしも希望通りの進路先に決まらないのは事実だが、家庭の事情以外の在宅者はいない。

- ・学校 HP に卒業生で活躍している人の姿を紹介すれば、卒業後のイメージがわくのでは。また、同窓生のページを作ってもらえればアクセスも増えるのではないか。
- ・学校経営計画推進 PT で検討された議案の決議はどうするのか。 → 学校運営委員会で議論し、議事運営委員会を経て職員会議で諮る。

〈保護者委員〉

- ・自分の子どもが転校を経てきた経験から、その学校でどんな指導をされているのかを親は知りたい。自分の子どもに本当に合った教育内容であるのかを見極めたい。学校 HP には、実際に授業で使用されている学習教材の紹介などがあればよいと思う。